

13. 膵がん

○

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ								
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容				
					治療内容	治療実績	医師の 専門 分野						
1 消化器外科	7	2	状況	○	○	×	進行がんに対しては、積極的に血管などの他臓器合併切除を行い切除率を高めています。また、術前術後の化学(放射線)療法の併用にも取り組んでいます。低悪性度腫瘍に対しては積極的に機能温存を図った縮小手術や鏡視下手術も行なっています。	膵がん	膵がん	膵がん	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	なし		膵がん	膵がん	膵がん	膵がん	膵がん	膵がん
2 消化器内科	16	11	状況	×	○	×	内視鏡的な精査やドレナージを行った後、切除可能例は外科チームへ、不能例には化学療法を中心とした集学的治療を行っています。	膵がん	膵がん	膵がん	掲載あり		
			実績	なし	あり	なし		膵がん	膵がん	膵がん	膵がん	膵がん	膵がん
3 放射線治療科	1	1	状況	×	×	○	放射線治療専門医、がん放射線治療認定看護師、放射線治療品質管理士、放射線治療専門技師、医学部物理士(非常勤)などの専門スタッフによるチーム医療を実践しています。	放射線治療科	放射線治療科	放射線治療科	掲載あり		
			実績	なし	なし	あり		放射線治療科	放射線治療科	放射線治療科	放射線治療科	放射線治療科	放射線治療科
4			状況					http://	http://	http://			
			実績					http://	http://	http://			
5			状況					http://	http://	http://			
			実績					http://	http://	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 膵がん、膵内分泌腫瘍 膵がん、IPMC、IPMN、悪性膵内分泌腫瘍
------------------------------------	---